令和4年度 福井大学医学部看護学科学校推薦型選抜 I 試験問題

小 論 文 A

注 意 事 項

- 1 試験開始の合図があるまでこの冊子を開いてはいけない。
- 2 解答は必ず解答用紙の所定の欄に記入すること。 所定の欄以外に記入したものは無効である。
- 3 解答用紙は持ち帰ってはいけない。
- 4 問題冊子及び下書き用紙は持ち帰ってよい。
- 5 解答にかかる前に必ず受験番号を記入すること。

著作権の関係上、この部分は公開しておりません。

(出典:波平恵美子,田辺けい子著,「コロナ」と「看護」と「触れること」-COVID-19 and Nursing, Nursing Today ブックレット 10,日本看護協会出版会,2021年より抜粋,一部改変)

<語句注>

- 注1) 挿管:正確には気管挿管と呼ばれる。病気などで呼吸機能が低下または停止したとき,気管に チューブを挿入して肺に酸素を送る医療行為。
- 注2) 飛沫: 咳やくしゃみ,会話等をした際に飛び散る細かい水滴のこと。水滴に新型コロナウイルスが含まれている場合,気道の粘膜や目の結膜などからウイルスが入り込み感染を引き起こす。
- 問1 下線①について、本文中の記載内容を要約しなさい。 (150字~200字)
- **問2** 下線②の状況下において看護師に求められる患者へのケアについて、本文の記載内容を踏まえ あなたの考えを述べなさい。 (450 字~500 字)

			受番	験号				
			0					0
令和4年度 解	福井大学医学部 答	看護学科学校推 用	薦型選抜 I 紙	小	論	文	Α	

問1 (横書き)

, _																			
ĺ																			
																			100
																			150
ĺ																			200

問2 (横書き)

2 (横書	き)												
														100
														200
														300
														400
													\square	
													\square	450
														500

柯	問 1	問 2	合 計
採点欄			
7199			